

保護者各位

児童発達支援事業の評価アンケートにつきまして

この度は、児童発達支援事業における評価アンケートにご協力いただき、大変に感謝を申し上げます。
アンケート結果を踏まえ、更なる療育の質の向上に努めて参りたいと思います。
今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

以下、令和6年度のアンケート集計結果をご報告させていただきます。

【 保護者様向け 】

- ・児童発達支援 令和6年度評価アンケート 集計結果

【 事業所向け 】

- ・児童発達支援 令和6年度自己評価アンケート 集計結果
- ・事業所における自己評価総括表

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ヒューマンハート岐阜教室児童発達支援事業所

公表日 R7年 3月 15日

対象者数 41

回収数 11

| | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 | |
|--------------------------------------|--------|--|---------------|-----|-------|-----|---|-------------------------|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 10 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 8 | 0 | 0 | 3 | 今が何人配置されてるのか把握できていなくてすみません。ただ子供から楽しい話しか聞いていないので問題はないかと思っています。 | 個別、小集団ともに必要な職員を配置しています。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 8 | 0 | 0 | 3 | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 10 | 0 | 0 | 1 | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 10 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 11 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 11 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 8 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 10 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 9 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 11 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 11 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 11 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 5 | 1 | 1 | 4 | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 11 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 13 | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 11 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 7 | 1 | 1 | 2 | | |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 10 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 8 | 1 | 0 | 2 | | |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 11 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 5 | 0 | 4 | 2 | | |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 10 | 0 | 0 | 1 | | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|---|---|-----------------------------------|--|
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 11 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 8 | 0 | 0 | 3 | | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 11 | 0 | 0 | 0 | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 5 | 0 | 4 | 2 | | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 3 | 0 | 7 | 1 | | |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 8 | 0 | 3 | 0 | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 8 | 0 | 2 | 1 | | |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 10 | 0 | 0 | 1 | ヒューマン行きたいと言って毎回楽しみにしています | ありがとうございます。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 9 | 0 | 0 | 2 | | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 11 | 0 | 0 | 0 | 子どもの気持ちに寄り添いながら進めていただけるのでありがたいです。 | 保護者のご理解ご協力のもと子ども達の支援に力を注ぐことができます。今後も気持ちに寄り添いながら支援していきます。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | ヒューマンハート岐阜教室児童発達支援事業所 | | | | 公表日 | 令和7年 3月 15日 |
|----------|-----------------------|--|-----|---------|---|--|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援等のスペースとの関係で適切であるか。 | 4 | 0 | 個別療育では、人数や児童の取り組みに合わせて部屋を分ける、運動と学習から行うなど対応をしている。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 4 | 0 | 配置は適切で、状況に応じて個別での対応が必要となる場合には職員の配置を増やすなど工夫を行っている。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 4 | 0 | 机上での活動、絵本の読み聞かせの場所を分けることで、集中や切り替えなどの配慮を行っている。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 4 | 0 | 児童の持ち物を把握しやすいように各自のロッカーを用意し、トイレの空間、個室に入りやすいように対応している。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 4 | 0 | 落ち着くための場、気持ちの切り替えの場として、児童と相談しながら常に使用できるようになっている。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 4 | 0 | 目標と振り返りに参加ができるように時間を設けている。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 4 | 0 | | 保護者からの意見を頂戴した場合には、業務改善につながるよう努めている。 |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 4 | 0 | 職員が意見を出しやすい環境を作り、意見等を職員間で共有し改善につなげている。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 0 | 4 | | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 4 | 0 | 研修の時間を確保ができるように調整をすることができ、職員の学び場となっている。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 0 | 4 | | 健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性の5つの領域に関連付けた必要な支援計画を作成している。 |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 4 | 0 | 保護者ニーズ、園での様子を含め、個別、小集団どちらにするか相談し、目標達成に向けた計画を指導員も一緒に考えている。 | |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 4 | 0 | 担当者会議や普段の療育後の様子を話し計画内容の共通理解につなげている。 | |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 4 | 0 | 担当者会議、支援内容を確認しながら計画に沿った支援が行えるようになっている。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 4 | 0 | 柔軟に対応できるように、確認をしている。 | |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 4 | 0 | 療育の様子、保護者からの聞きとりなどを踏まえて適切な目標、具体的な支援内容を設定している。 | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 4 | 0 | 活動カレンダーなど、予定を立てている。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 4 | 0 | 子どもの成長に合わせて内容のレベルを上げていたり、どんな力をつけていきたいかを考えながら設定している。 | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|---|--|--|---|
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 4 | 0 | 子どもの状況に応じて内容を考えて、実践をしている。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 3 | 1 | どのように関わるのか、流れなど全体を確認することで、連携を取っている。 | 確認ができる時と、そうでない時がある。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 4 | 0 | 療育の内容、支援での気づきや方法など対応について共有し、支援の改善に繋げている。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 4 | 0 | 専門的支援実施や共有LINE、カルテとして残すことで変化などを共有し、支援の改善に繋げている。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 4 | 0 | 定期的なモニタリングにより、児童の現在の様子、支援の見直しを適切に行っている。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 4 | 0 | 会議が行われる場合には、理解した職員が参加して、情報の共有、共通理解を行っている。 | |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 3 | 1 | 必要に応じて、保育、教育等の関係機関と子どもの様子を共有して、連携した支援をしている。 | 地域の保健、医療との繋がりは細く、保護者を通じての形が多い。 |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 4 | 0 | 子どもの気になる様子を伝えた際に、支援目標、内容などを伝えている。また、希望があった際には、訪問し共有している。 | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 0 | 4 | | 実際の動きとしてはないが、保護者に情報共有の必要性があれば連携を図ることを伝えている。 |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) | | | | |
| | | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | 0 | 0 | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外泊研修に参加させているか。 | 0 | 0 | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | 0 | 0 | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) | | | | |
| | | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 0 | 4 | | |
| 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 0 | 4 | | 並行通園の児童が通所していることもあり、交流の機会は設けていない。 | |
| 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 4 | 0 | 送迎時や保護者LINEなどで、子どもの様子や支援内容を共有することで、共通の課題を理解して関わっている。 | | |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 4 | 0 | 療育の様子を見る機会を設けたり、保護者参加型のイベントなどを計画している。 | | |
| 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 4 | 0 | 面談、契約の際に伝えている。 | | |
| 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 4 | 0 | 面談時など、児童や保護者の意向を確認した上で作成している。 | | |
| 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 4 | 0 | 支援計画を渡す際に内容や目標を説明してからサインをもらっている。 | | |
| 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 4 | 0 | 面談や送迎時、LINE・電話などで必要な助言や支援を行っている。 | | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|--|--|---|
| 保護者への説明等 | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 4 | 0 | 3月にお話し会(保護者同伴で話す)を予定している。夏祭りや、クリスマス会などのイベントを催し、交流できる場を作っている。 | |
| | 40 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 4 | 0 | 相談があった際に、次に利用時からできることを考え、実践している。 | |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 4 | 0 | インスタやSNSを使って発信している。 | |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 4 | 0 | 保護者に必要な情報を伝えて理解を得て同意書を得ることや、写真の掲載には顔を載せないなど留意し、個人情報の取り扱いも留意している。 | |
| | 43 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 4 | 0 | 視覚的支援の絵カードを使ったり文字でのやりとりをしている。 | |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 0 | 4 | | 行っていない。 |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 4 | 0 | マニュアルを玄関に置き、自由に閲覧ができることや契約時に訓練等の実施を伝え、事業所内で訓練を行っている。 | |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 4 | 0 | 定期的に必要な訓練を行い振り返り、気づきなど共有をしている。 | |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 4 | 0 | 服薬、てんかん発作など契約や面談を通して状況は把握している。 予防接種の状況把握は確認していない。 | |
| | 48 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 2 | 2 | 食事をする機会がないことから指示書の対応はなく、アレルギー全般については契約時に確認をしている。 | 食事の場はないが、イベント時の飲食がある際はアレルギー等の有無の確認を行っている。 |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 4 | 0 | 研修や訓練から安全面、管理を確認し支援を行っている。 | |
| | 50 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 4 | 0 | | 契約時に事前に伝えているが、周知する機会も少ないと感じている。 |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 4 | 0 | ヒヤリハットを全員が見ることのできるLINEにあげることで、全体で気を付けることができるようにしている。 | 他教室で起きた場合には、自教室で再確認や再認識を行っている。 |
| 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 4 | 0 | 定期的に行ない、職員の動きについて見直ししたり、振り返りを行っている。 | | |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 4 | 0 | 代替案がなく、やむを得ずに他に方法がない場合には職員同士で確認を行い、保護者や児童への説明を行っている。 | | |

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------------|----|----------------|
| ○事業所名 | ヒューマンハート岐阜教室児童発達支援事業所 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和 7年 1月 13日 | | ～ 令和 7年 1月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 41 | (回答者数) 11 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和 7年 1月 13日 | | ～ 令和 7年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 4 | (回答者数) 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 7年 3月 15日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っている。 | 個別支援や小集団支援で行っている支援に基づいてプログラムを作成している。 | 5領域に基づいた活動プログラムを元に個々の成長に応じた支援が行えるよう、常に支援内容の振り返りをし、必要に応じて支援内容の見直しをしていく。 |
| 2 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されている。 | 個々に応じた活動を準備しています。 小集団支援では支援スタッフで活動案を出し合っています。 | 活動を振り返り、こどもの成長や興味と合わせた内容になっているか確認・見直しをしていく。 |
| 3 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている。 | 連絡が取りやすいようLINE連絡を活用しています。 必要に応じて面談を実施しています。 | 家族支援も活用しながら共有しやすい環境を整える。 |

| | 事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか。 | 訓練の実施を保護者へ向けて発信していない。 | 避難訓練実施の様子を教室に掲示する。 |
| 2 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 契約や面談時にマニュアルの設置や訓練について伝えていても印象に残りにくい。 | 避難訓練と同様にマニュアルに関することで研修をしたときは、その様子を教室に掲示する。 |
| 3 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | 3月にお話し会(保護者同伴で話す)を予定している。夏祭りや、クリスマス会などのイベントを催し、交流できる場を作っている。 | 来年度も保護者同士で交流できる場を提供できるよう計画を立てる。 |